

放課後等デイサービス 児童発達支援プログラムの公表について

令和6年7月1日

尚生こども園（秋田県指定番号 0550200042）

当社の放課後等デイサービスは以下の5領域について個別支援計画を作成し、個人ごとの児童発達支援プログラムを作成しています。

① 健康・生活

- a) **健康状態の把握** 健康な心と体を育て、自ら健康で安全な生活を築くための支援を行います。健康状態の定期的なチェックと子どもの障害の特性や発達の過程・特性を考慮し、小さなサインから心身の異変に気付けるよう細やかな観察を行います。
- b) **基本的な生活スキルの獲得**、清潔な身の回りや食事、衣類の脱着、排せつなどの基本的な生活技能を獲得できるよう支援します。
- c) **構造化等により生活環境を整える** 様々な遊びを通して学習できるよう、生活環境を整えます。また、障害の特性に配慮し、時間や空間を本人に分かりやすく構造化します。

② 運動・感覚

- a) **保有する感覚の活用** 保有する視覚、聴覚、触覚などの感覚を十分に活用できるよう、遊びなどを通して支援します。
- b) **感覚の特性への対応** 感覚や認知の特性を考慮し、環境調整などの支援を行い、感覚の偏りに対応します。

③ 認知・行動

- a) **感覚や認知の活用** 保有する視覚、聴覚、触覚などの感覚を活用して、必要な情報を収集し、認知機能の発達を促します。
- b) **知覚から行動への認知過程の発達** 環境から情報を取得し、選択し、行動につなげる認知過程の発達を支援します。
- c) **数量、大小、色などの習得** 数量、形の大きさ、重さ、色の違いなどの習得を支援します。
- d) **認知の偏りへの対応** 認知の特性を踏まえ、情報処理や認知の偏りに対処し、個々

の特性に合った支援を行います。

- e) **行動障害への予防及び対応** 感覚や認知の特性から生じる行動障害の予防や適切な対応を支援します。

④ 言語・コミュニケーション

- a) **言語の形成と活用** 具体的な事物や経験と言葉の意味を結び付け、体系的な言語習得や自発的な発声を促進します。
- b) **受容言語と表出言語の支援** 話し言葉や文字・記号などを用いて、相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えたりする能力を支援します。
- c) **読み書き能力の向上のための支援** 障害の特性に合わせた読み書き能力の向上を支援します。

⑤ 人間関係・社会性

- a) **自己の理解とコントロールのための支援** 自己の行動や感情を理解し、コントロールできるように支援します。
- b) **集団への参加への支援** 集団活動に参加できるように支援します。
- c) **模倣行動の支援** 遊びを通じて模倣行動を促し、社会性や対人関係の発達を支援します。